長崎県における避難住民等に対する安定的素剤の備蓄状況と緊急配布



- Ø 避難住民等に対する安定3ウ素剤の緊急配布に備え、長崎県では計78か所の施設に合計約340,000丸の丸剤と約2,000gの粉末剤を備蓄。 そのうち、長崎県内の離島(福島、飛島、青島、平戸島、度島、的山大島、壱岐島、大島、長島、原島)については、それぞれの離島において安定3ウ素剤の備蓄を整備中。
- Ø 緊急配布が必要となった場合は、避難元の備蓄場所(計73か所(各離島を含む))での配布のほか、避難先の救護所(計10か所)において対象住民等に緊急配布を実施。
- Ø 乳幼児向けのゼリー状安定ヨウ素剤の備蓄及び配布に向けて準備中。



安定动素剤備蓄場所

長崎県内 78か所

保健所、診療所、市役所、支所、学校、 幼稚園、保育園等に分散配備

救護所へは、県及び市町職員により、安定砂素剤の搬送を実施

安定 安定 計素剤の緊急配布を実施

<緊急配布の考え方>

- ・<u>避難先までの距離が遠い場合</u>は、避難元の備蓄場所又は避難 先の救護所で緊急配布を実施。
- ・<u>避難先までの距離が近い場合</u>は、移動を優先し、避難先の近くに設置する救護所で緊急配布を実施。
- ・離島については、対象となる離島に備蓄し、緊急配布を実施。

緊急配布場所(83か所)

まつうらし させぼし ひらどし 400所、佐世保市 松浦市 **炒**所、平戸市 加所 ひがしそのぎちょう いきし かわたなちょう 壱岐市 3/3所、東彼杵町 2か所、川棚町 か所 はさみちょう 波佐見町 か所

福岡県における避難住民等に対する安定的素剤の備蓄状況と緊急配布



- Ø避難住民等に対する安定3ウ素剤の緊急配布に備え、福岡県では計5か所の施設に合計約108,000丸の丸剤と約375gの粉末剤を備蓄。そのうち、福岡県内の離島(姫島)については、離島において安定3ウ素剤を備蓄。
- Ø緊急配布が必要となった場合は、備蓄場所(計5か所(離島を含む))において、対象住民等に緊急配布を実施。
- Ø 乳幼児向けのゼリー状安定ヨウ素剤の備蓄及び配布に向けて準備中。





佐賀県における避難退域時検査場所の候補地



Ø 佐賀県では、緊急時の避難を円滑に行うため、UPZ内人口や避難経路等を考慮し、避難元市町と各避難退域時検査場所の対応付けを行ったうえで、避難経路上に候補地をあらかじめ準備。



検査場所通過する避難元市町

佐賀県(12か所)

検査場所	避難元市町	
たくし 多久市陸上競技場	げんかいちょう からつし 玄海町・唐津市	
佐賀県立森林公園		
さが競馬場外 馬券売り場	 _{からつし} 唐津市	
ふじ 佐賀市富士支所	/L/7-15	
^{きやま} 基山総合公園		
^{きとう} 杵藤 クリーンセンター	からつし いまりし	
武雄市役所北方支所	唐津市・伊万里市	
^{ありた} 有田中央公園		
歴史と文化の森公園 隣接駐車場	いまりし	
たけおし やまうち 武雄市山内支所	伊万里市	
しらいわ 白岩運動公園		
^{きびざん} 蟻尾山公園		

(凡例)

避難退域時検査場所(候補地)

長崎県における避難退域時検査場所の候補地



Ø 長崎県では、緊急時の避難を円滑に行うため、UPZ内人口や避難経路等を考慮し、避難元市町と各避難退域時検査場所の対応付けを行ったうえで、原則として避難先市町に設置される救護所を候補地としてあらかじめ準備。



そのぎ 彼杵児童体育館

(C)2016ZENRIN(Z05E-第175号)

福岡県における避難退域時検査場所の候補地



∅福岡県では、緊急時の避難を円滑に行うため、UPZ内人口や避難経路等を考慮し、避難元市と各避難退域時検査場所の対応付けを行ったうえで、原則として避難先に設置される救護所を候補地としてあらかじめ準備。

検査場所候補地 福岡県(48か所)

	ī
がなかた	福
メイトム宗像市民活動交流館 福津市中央公民館、他2か所	宗
明天寺公園 鞍手町 古賀市民体育館	古
UPZ	福
がよう 新宮町民体育館 では、 ひさやま 久山会館	新
かずやまち	ク
和屋町生涯学習セグター リンレイソカンタ マラー 宮石市 おきくいまち	b 5 3 3 3 4 3 5 5 5 5 5 5 5 7 5 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8
シーメイト	
五字点 福岡市民体育館、他26施設 西戸崎駅 ICI 新飯塚駅 すえまちまち	e d d
福岡市 長者原駅 須恵町 地域活性化tンター	志
佐浜駅 博多駅	福
大野城市総合体育館 デジャー 宇美南町民センター	福
かすが 春日市立春日中学校、他4施設 第3南駅 大学府市 夜須高原 に念の森	看
対域的 対域的 たざいふし 大字府市総合福祉センター	大野
はかがわまち 那珂川町民体育館 原田駅	太
(凡例)	那
● 避難退域時検査場所(候補地) (同市町内の他の避難退域時検査場所を含む)	う 宇
	須

- 1 近接する農業者トーニング・センターに避難する住民の避難退域時検査も実施
- 2 近接する体育センターに避難する住民の避難退域時検査も実施

横登場所候補地 福岡県(48か所)		
市町	検査場所	避難元 校区
福岡市	福岡市民体育館、他10施設	
_{むなかたし} 宗 像市	^{むなかた} メイトム宗像市民活動交流館	ਹੁਵੇਹ 引津
こがし 古賀市	^{こが} 古賀市民体育館	· 可也
ふくつし 福津市	ふくつし 福津市中央公民館、他 2 か所	ひめ ゚ しま
しんぐうまち 新宮町	しんぐう 新宮町民体育館	姫島
ひさやままち 久山町	^{ਹੁਣਾਰਫ਼} 久山会館	
ちくしのし 筑紫野市	勤労青少年ホーム 1	いきさん 一貴山 ふかえ 深江
et ('Uまt 篠栗町	きさくりまち 篠栗町町民体育館	いきさん
しめま 5 志免町	シーメイト	一貴山
福岡市	福岡市九電記念体育館体育館、 他11施設	ふくょし 福吉
福岡市	_{ちくしがあか} 筑紫丘高等学校体育館、他3施設	
かすがし 春日市	^{かすが}	
ままのじょうし 大野城市	***のじょうし 大野城市総合体育館	
太宰府市	だざいぶし 太宰府市総合福祉センター ² ふかき 深ジ	
なかがわまち 那珂川町	^{なかがわまち} 那珂川町民体育館	沐江
うみまち 宇 美町	϶϶ 宇美南町民センター	
^{すえまち} 須恵町	^{すえまち} 須恵町地域活性化センター	
ng page 5 粕屋町	^{かすやまち} 粕屋町生涯学習センター サンレイクかすや	134

避難退域時検査場所の運営体制



- Ø 避難退域時検査場所は、佐賀県、長崎県、福岡県及び原子力事業者が国、関係自治体、関係機関 の協力のもと運営。
- Ø 原子力事業者は備蓄資機材を活用し、検査・除染要員として950人程度の要員を避難退域時検査場 所へ動員。一時移転等の状況に応じて、検査・除染以外の要員(500人程度)を調整。
- Ø 指定公共機関(国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構·国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)は国及び関係自治体からの要請に基づき、要員及び資機材による支援を実施。

避難退域時検査場所における検査及び簡易除染の体制(例)

